



おいしい米

2022/08/12

づくり情報

緊急号 出穂後の水管理 編

庄内総合支庁 農業技術普及課

Tel. 0235-64-2103

◎台風の接近に注意！！

今後、台風の接近が予想される。強風やフェーン現象による高温から稲体を保護するため、**天気予報を確認し、事前に湛水管理**とする。

**出穂期は、平年よりも3日程度早い！
品質確保のため、きめ細かな水管理を徹底！！
刈取適期が早まる見込！早目の準備を！**

1 管内の出穂状況

生育診断圃の出穂期は、「はえぬき」（鶴岡市矢馳）が7月31日で平年より3日早く、「つや姫」（鶴岡市上清水）が8月4日で平年より4日早かった。直播栽培や管内の比較的出穂が遅い地域の「つや姫」では出穂期を迎えている。

2 品質確保、登熟を促す水管理

(1) 出穂～穂揃期

出穂～穂揃期は、水を最も要する時期なので、**湛水管理**とし、2～5cmの水深を保つ。

(2) 穂揃期以降

湛水状態が続くと根の機能低下が著しくなる。穂揃期以降は、きめ細かな間断かん水を徹底して、根の機能維持を図る。特に高温時は、冷たい水との入れ替えや飽水管理を行い、できるだけ水温・地温が下がるように努める。

完全落水が早すぎると千粒重の低下や胴割粒の発生を招くため、少なくとも出穂後30日までは間断かん水を継続する。

登熟期の水管理の目安

出穂後日数	水管理	土壌水分保持の目安
8～20日	間断かん水	少なくとも、一部くぼみに水がある程度
21～30日	間断かん水	少なくとも、足を入れてかかとの部分に水がにじみ出る程度
31日以降	黒乾亀裂	一部小ヒビが入る程度(大きなヒビ割れ、白乾亀裂は厳禁)

3 早まる刈取りへの対応

出穂期が平年よりも早く、出穂後も平均気温が高く推移しているため、刈取り適期は平年より早まると予想される。適期刈取りに向けて、コンバインや乾燥調製施設の点検・稼働準備を遅れずに行う。



熱中症予防強化月間

定期的に水分と休憩を取りましょう

